

あさやけ



2階

節分

鬼に扮した職員がフロアを練り歩き入居者様の元へと向かいました。豆を投げ魔を減する豆まきですが、職員に向かい強く投げる事ができない方が多く皆さんの優しい一面がみられました。鬼が近づくと喜ばれたり、怖がられたりする方がいる一方中には負けじと元気よく鬼に向かい投げてください邪気を払ってください方もいました。



日本では季節の変わり目に鬼（邪気）が生じると考えており、その鬼払いとして節分に「鬼は外（邪気を祓い）、福は内（幸せを呼び込む）」と声をかける厄払いが定着しました。終鰯のお守りを門口に立てたり、太巻きをその年の良い方向を向いて食べたりと地域ごとに様々な風習があるそうです。



せつぶん 字部 叙子

せつぶん

入居者様に節分と書いていただきました。職員の滑舌が悪かったせいかきれいな字でせつぶんと書いて下さいました。



2月誕生日の入居者様

笠原千代様 塗り絵



井上 厚生様 85歳



小山 道子様 79歳



中野 かね子様 91歳



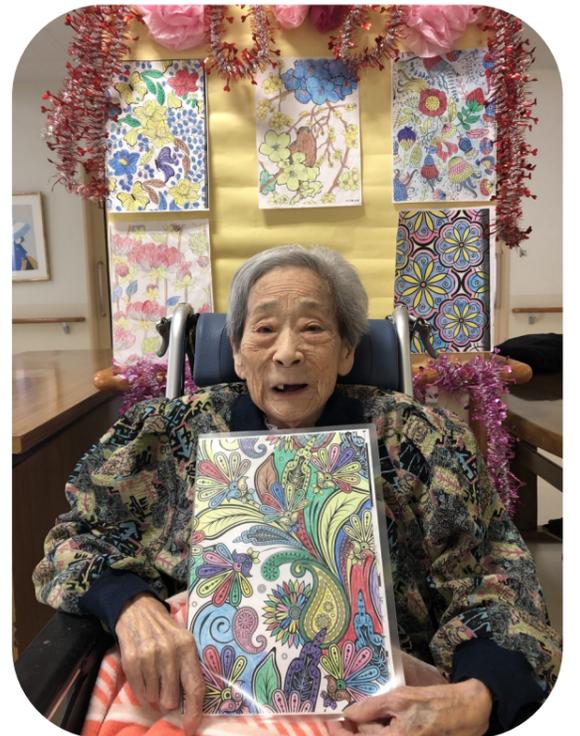
竹達 フミ様 95歳



丹谷 和子様 82歳



長澤 初枝様 81歳



高橋 志づ子様 97歳



水沼 サチ子様 94歳

笠原様より塗り絵がしたいとお話があり、1月の中旬頃より塗り絵を始められました。大きなイラストの物から塗られており、色使いも単色の物も多かったですが、始めた時から一つ一つ丁寧に塗られていました。日に日に細かなところまで色を使い分けられるようになり、またイラストに合った塗り方の工夫もされ鮮やかな作品を作りあげられるようになりました。



2月初頭に節分を行い、豆まきをする事で、1年間の幸せを祈りました。
 豆まきで投げるのは普段は大豆ですが投げやすくするために代わりに丸めた新聞紙を投げました。しっかり投げられた方、あまり力が入らない方も居ましたが、笑顔が溢れていました。職員扮する鬼を見て笑う方、怖がる方等いろいろ居て盛り上がりました。
 豆まき後は投げた豆を食べて長生きを祈念しますが、大豆だと硬くて食べにくく、喉に詰まりやすいので、アコモードでは卵ボーロをかわりに食べました。



節分にちなんだお話をご入居様に伺いました。

- I様 竹内神社に家族で豆まきに行った思い出のこってますね
- K様 昔30歳の頃に鬼の格好をして家族サービスしました。子供が怖がって怖がってそれが印象に残っていますね。
- U様 節分には毎年のり巻きをつくったなあ。かんぴょう、たまご、キュウリ、桜でんぶ等を入れて豪華にしたよ。美味しかったのよ。
- K様 子供の頃の節分の日の思い出と言えば、近所にあった神社で鬼ごっこをして遊んだことを思い出しますね。なつかしいなあ。
- W様 昔栃木に住んでいたのだけど、豆まきと言えば昔は家の外、中だけでなく、井戸などの場所にもまいたんですよ。
- K様 節分と言えば成田山によくいきましたね。たくさん人がいて、色々なその年を代表するような有名人が来て賑やかで楽しかったのを思い出しますね。また行きたいなあ。



10時、15時の時間に、甘酒やコーヒー牛乳、リンゴジュースなどの飲み物やおやつを提供しています。



**おたんじょうび
おめでとう!**



秋葉 幸子様 83歳



加賀谷 勉様 90歳



清水 博様 81歳



高橋 陽子様 80歳

2月お誕生日の方々です。おめでとうございます。
 いつまでもお元気でいて下さい。

**あさやけ
リニューアルの
お知らせ**

今月号より、各階の特徴や催しの内容などをより見やすくする為に各階ごとに掲載するよう紙面変更を行っていきます。
 今後ともご家族様に入居者様の生活風景を身近に感じていただけるよう励んでいきたいと思っております。
 広報委員

3月の予定

- 3日 雛祭り
- 19日 2階床屋
- 21日 3階床屋

あともがき

新しいあさやけの紙面はいかがでしたでしょうか。
 寒い時期ですが、暖かいと感じる日が増えてきました。季節の変わり目を感じます。
 体調を崩しやすい時期です。入居者様の体調管理はもちろんのこと、職員も基本的な感染症対策を継続します。

広報委員一同